

ふくしの種

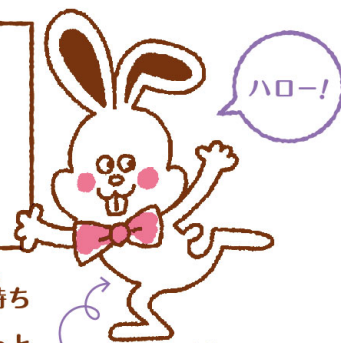
発行・問合せ 柏市社会福祉協議会ボランティアセンター
TEL=04-7165-0880 / FAX=04-7165-1355
住所=〒277-0005 柏市柏5-8-12 教育福祉会館1F



こんかい
今回の
テーマ

ひと
おうちのひと
かんが
考えてみよう!

ちょっとした心づかいを ひろめよう♪



ふくし
ボランティアと福祉にうれしい
ボラビットくん

ひと 人にやさしくされた時、あたたかい気持ちになりませんか。ちょっとした心づかいが、私たちを幸せな気持ちにしてくれます。一人ひとりのやさしさを広げていくことは、みんなの幸せにつながっていきます。ちょっとした心づかいについて、みなさんで一緒に考えてみましょう!

あなたはこんなときどう思う?

例1 電車内でのできごと

すわ 座っていたあなたの前にある人が立っています。



わたし こうれいしゃ
私は高齢者だけど、
まだまだ元気!

つか 疲れたな…
かわってくれないかな

あいて ひと きも そうぞう か
相手の人の気持ちを想像して書いてみよう

かみ け まっしろ
髪の毛が真っ白だけど、
お年寄りかな?
お年寄りじゃないのかな?
どっちだろう…

せき 席、ゆずろうかな…
ことわ 断られたらどうしよう…

ぼく きょう
僕も今日は
とても疲れてるんだよねー

あなたの気持ちも書いてみよう

例2 お店のレジでのできごと

ひと ある人がレジの前にいますが
うまく支払いができず、
うしろにはあなたを含めた
お客さんが並んでいます。

みんなレジを待ってる
どうしよう…

かね いろんなお金があって
どれを選んだらいいか
わからないなー

ぴったり出したのに
1円がみつからない…

いそ 急いでるのに
おそ 遅いな…

あれ?
指がふるえてる…
どうしたのかな?

あなたの気持ちを書いてみよう

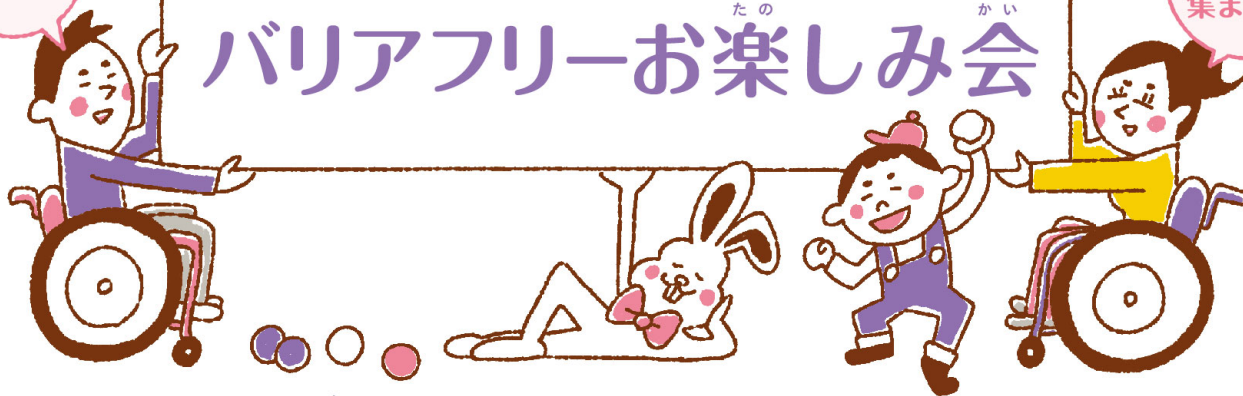


これがすべてではないけれど、自分も相手も
様々な思いがあるなかで、お互いの気持ちを
考えて、行動することが、ちょっとした
心づかいにつながっていくんだね。



クリスマス
のあとは…

しょうがくせい
小学生
あつ
集まれ～!



にち じ 時: **12月26日 火** 13:30～16:00

パラリンピック種目の「ボッチャ」やレクゲームなどの遊びを通して
しょうがい 障害のある方たちと交流します。

対 象: 柏市内の小学生(保護者も参加できます)
※小学1年～3年生は必ず保護者同伴でご参加ください

場 所: 柏市教育福祉会館 2階 大会議室
定 員: 30名(応募者多数の場合は抽選)

申し 込 込 氏名(ふりがな)、住所、電話番号、学校、学年、保護者
参加の有無を記載し、ハガキまたはFAX、メールでボラ

ンティアセンターへお申込ください。

〒277-0005 柏市柏5-8-12 教育福祉会館 1F
柏市社会福祉協議会ボランティアセンター

TEL=04-7165-0880 FAX=04-7165-1355

メール=kvc@kashiwa-shakyo.or.jp

しめきり: 12月13日(水) 必着

作品展開催中!

イオンモール柏 2階

11月22日 水 ~ 28日 火

モラージュ柏 2階

11月30日 木 ~ 12月6日 水

柏市役所 ロビー

12月13日 水 ~ 19日 火



※配布時期により、終了している場合がございます。

福祉の心作品展「思いやり」

市内の小中学生から、488点の作品が届けられました。その中から選ばれた入賞作品を市内で
展示しています。ステキな「思いやり」をぜひ見に来てください。

ポスター作品

酒井穂(さかいみのり)さん
柏第七小学校 4年
最優秀賞「だいじょうぶ、そばにいるよ」



竹村和花(たけむらのどか)さん
柏中学校 1年
最優秀賞「思いやり」



特別賞「笑顔いっぱい!」

逆井中学校 1年

緑川颯太(みどりかわ そうた)さん



ひょうご さくひん
標語作品

「ここどうぞ。」今度はぼくが ゆずる番

最優秀賞 柏第七小学校 4年 長妻 育叶(ながつまいくと)さん

君からの こころのバトン 届けよう

最優秀賞 手賀中学校 3年 松澤 かりん(まつざわかりん)さん

しょうがくせい
小学生のみなさんへ

「ふくし」とは、じぶんだけではなく、ともだちや家族、ご近所の人たちなど、まわりの人たち
を思いやり、支えあい、助けあいながら生活していくことです。みんながしあわせに生活して
いけるように、この「ふくしの種」をお母さんやお父さんと一緒に読んでみてください。

ほごしゃ
保護者のみなさまへ

かしの子どもたちが「ふくしの心」あふれる人間に成長
することを願い、この「ふくしの種」を活用して、親子で一緒
に考える時間を作っていただけると幸いです。